

(仮称)千石駅周辺地区まちづくり方針(案)について

1 概要

(仮称)千石駅周辺地区におけるまちづくりの方向性を示すとともに、その実現に向け、多様な主体が連携し、まちづくりを推進するための指針となる「(仮称)千石駅周辺地区まちづくり方針」を策定する。

2 地区まちづくり方針(案)の内容

(資料1-2参照)

3 地区まちづくり方針(素案)からの主な変更点

	頁等	変更項目	変更概要
記載内容の充実	14頁	「複合市街地ゾーン」の個別目標	将来に継承したいまちの良さに関する記載を追記
	19頁	「地区計画等の導入の検討」	
その他	共通	関係部署や意見募集の意見を基にした軽微な文言修正、表現の統一	

4 まちづくり方針(素案)意見募集の結果

(1) 実施期間

令和7年12月15日(月)～令和8年1月9日(金)

(2) 説明会

令和8年1月8日(木) 来場者5名

(3) 意見数

計155件(103名)

(4) 主な意見（要旨）

番号	主な意見（要旨）	区の考え方
1	繰り返し地域住民の意見を収集し、よく整理されたものが作られていると思う。	地域の皆様からいただいたご意見を踏まえつつ、本方針と整合を図りながら、まちづくりの実現に向けて、各関係主体と連携し、着実に進めていきます。
2	具体的な施設等の整備を希望する。	本方針は、本地区におけるまちづくりの方向性を示すことを目的としています。具体的な取組や施設整備等については、本方針との整合を図りながら、まちづくりの実現を目指す過程で、各関係主体と相互に連携し、必要性も含めて検討を進めていきます。
3	変化に対応しつつ、歴史文化を継承することが大切だと考える。	地区の目指す姿に示すとおり、将来に継承したいまちの良さを育てつつ、新駅設置による変化に対応した安心して暮らし続けられるまちを目指します。
4	まち並みに配慮したまちづくりを行ってほしい。	土地利用の方針に示す通り、設定したゾーンや軸の特性に応じた土地利用を図っていきます。
5	無電柱化やガードレールの整備による安全な歩行空間の確保を進めてほしい。	公共施設等の整備方針①「道路」で示す主要道路では、バリアフリー化など安全で快適な道路空間の創出と、地域の実情に応じて、無電柱化など防災機能の強化や良好な景観の形成に努めます。
6	新駅周辺には、自転車駐車場の整備が必要と考える。	公共施設等の整備方針④「公共交通等」に示すとおり、駅近傍ゾーンまたはその周辺に自転車駐車場を整備するとともに、安全で快適な自転車通行空間の充実を図っていきます。

7	防災・防犯対策に力を入れた、安全・安心なまちづくりを進めてほしい。	水害や地震などの災害対策や、地域のつながりを活かした見守りや声かけなどの犯罪への対策を推進し、安全・安心に暮らし続けられるまちを目指します。
8	データセンター建設計画に関するご意見	千石におけるデータセンター建設計画については、事業者ヒアリングしながら、本方針に即した計画となるよう丁寧に対応していきます。
9	新駅の出入口設置位置に関するご意見	駅出入口の位置については、利便性を考慮し、各種法令や、地上の状況、用地取得状況を踏まえて、事業者である東京メトロが決定します。
10	新駅の名称に関するご意見	駅名は、事業者である東京メトロが決定します。駅名称の決定にあたっては、公募するなど区民の意見が反映される方法とすることを東京メトロに対して引き続き要望していきます。

5 今後のスケジュール（予定）

令和8年 3月 所管委員会にてまちづくり方針（案）について報告
同 まちづくり方針策定